

第二部 環境の現状と対策

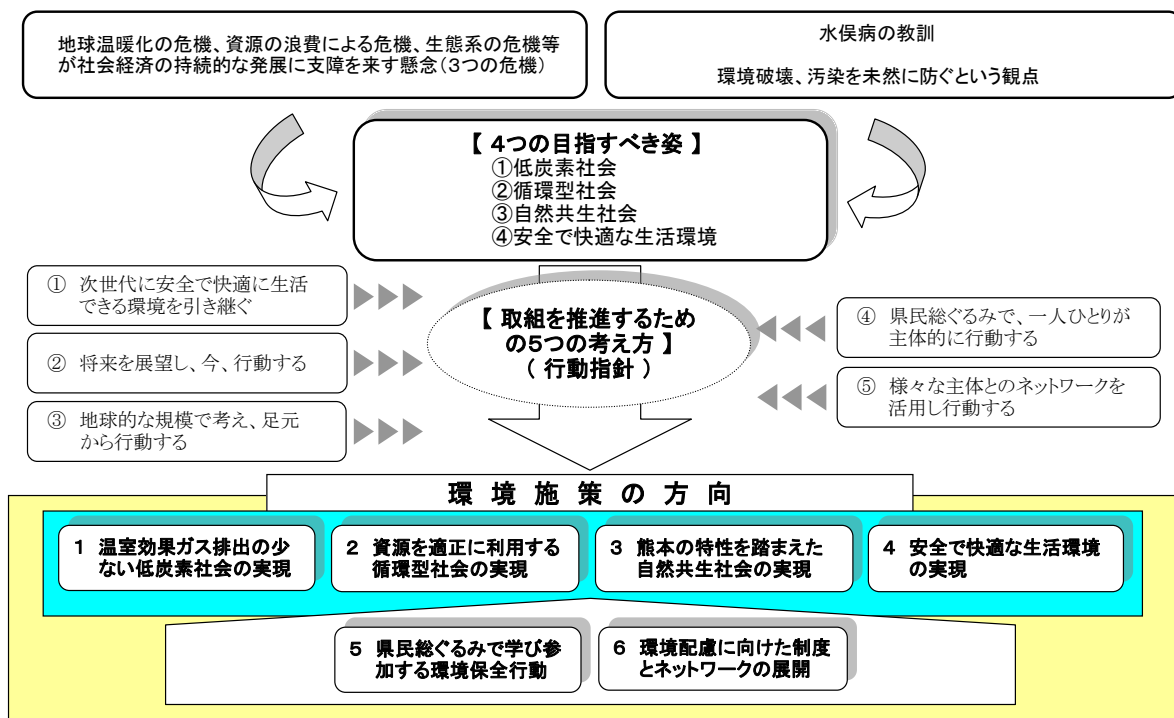
第1章 第三次県環境基本指針・第五次熊本県環境基本計画の成果

第1節 第三次熊本県環境基本指針・第五次熊本県環境基本計画について

熊本県では、熊本県環境基本条例に基づき策定した第三次熊本県環境基本指針（平成23～令和2年度（2011～2020年度））及び第五次熊本県環境基本計画（平成28～令和2年度（2016～2020年度））に沿って、「環境立県くまもと」に向けた様々な環境施策に取り組んできました。

環境基本指針：県が行う生活環境及び自然環境に関する施策の方向を示す。
環境基本計画：基本指針が示す施策の方向に沿って、環境の分野毎に、現状、課題、施策の方向性及び目標を示す。

【第三次熊本県環境基本指針の概要】



【第五次熊本県環境基本計画の概要】



取組みの推進に当たっては、点検と評価を毎年度行い、熊本県環境審議会に報告するとともに、環境白書、県庁ホームページなどで公表しました。

第2節において、第五次熊本県環境基本計画に掲げる数値目標の達成状況についてまとめています。

また、各環境施策の **現況**・**課題**・**取組**については、第2章以降にまとめています。

第2節 数値目標達成状況

第五次環境基本計画に掲げた31の目標の令和2年度末における達成状況は以下のとおりです。目標を達成している指標は「達成」としてしています。達成はしていませんが、基準年度（平成26年度（2014年度））より改善されているものは「改善」としてしています。

（H：平成、R：令和）

	指標	平成26年度 (基準年度)	令和2年度目標 (目標年度)	令和2年度実績 (実績年度)
低炭素社会	温室効果ガス（二酸化炭素換算）総排出量の削減率	1,439.8万t-CO ₂ (H25)	18%減 (H25年度 総排出量比)	27.8%減 (H30) 達成
	再生可能エネルギー全体導入量 (原油換算)	41万キロリットル (H25)	60万キロリットル	64万キロリットル (H29) 達成 ※1：H30から 計算方法変更
	間伐実施面積（年間）	8,933ha (H26)	12,500ha	6,074ha (R2)
	熊本県の事務・事業から発生する 温室効果ガスの削減率	51,676t-CO ₂ (H25)	18%減 (H25年度 総排出量比)	44.7%減 (R1) 達成
循環型社会	一般廃棄物排出量（年間）	565千トン (H25)	497千トン	568千トン (R1)
	産業廃棄物排出量（年間） ※家畜ふん尿、火力発電所ばいじんを除く	3,807千トン (H25)	3,792千トン	4,081千トン (R1)
	バイオマスの利活用率（年間）	90% (H25)	92%	93% (R1) 達成
自然共生社会	間伐実施面積（年間）	8,933ha (H26)	12,500ha	6,074ha (R2)
	多面的機能支払交付金の対象農用地面積（年間）	63,452ha (H26)	97,000ha	69,349ha (R2) 改善
	覆砂実施面積（累計）	185ha (H23～H26)	100ha (H28～H32)	172.3ha (R2 18.8ha) 達成
	ニホンジカの頭数	58,000頭 (H26)	7,000頭	89,000頭 (R1)
	イノシシによる農作物被害額	299百万円 (H26)	150百万円	253百万円 (R2) 改善
生活環境	フロン排出抑制法に基づく第一種 特定製品に係る回収量	46.6トン (H26)	27トン	58.7トン (R1) 達成
	二酸化硫黄濃度環境基準達成率 (年間)	100% (H26)	100%	100% (R2) 達成
	熊本地域の地下水かん養増加量 (白川中流域水田かん養量など) (年間量)	2,040万m ³ (H26暫定値)	3,500万m ³ (H30)	2,553万m ³ (H30) 改善
	熊本地域の地下水採取量 (年間量)	17,096万m ³ (H25)	16,580万m ³ (H30)	16,759万m ³ (H30) 改善

※1：平成28年度(2016年度)に目標達成済み(実績値：60万KL)。平成30年度(2018年度)現況値(86.9万KL)からは集計方法を改善しており、統計的に不連続となるため、実績値としては記載していない。

	指標	平成26年度 (基準年度)	令和2年度目標 (目標年度)	令和2年度実績 (実績年度)
生活環境	熊本地域における硝酸性窒素に係る目標水質の達成度(年間) ①10mg/l超過の観測井数 ②5~10mg/l以下の観測井数	観測井数111 ①14.4% (16/観測111) ②25.2% (28/観測111) (H26)	①全ての井戸で達成水質値10mg/lを満足すること。 ②全ての井戸で管理水質値5mg/lを満足すること。	①14.4%(15/104) (R1) ②26.0%(27/104) (R1)
	荒尾地域における硝酸性窒素に係る目標水質の達成度(年間) ①10mg/l超過の観測井数 ②5~10mg/l以下の観測井数	観測井数35 ①17.1% (6/観測35) ②34.3% (12/観測35) (H26)	①全ての井戸で達成水質値10mg/lを満足すること。 ②全ての井戸で管理水質値5mg/lを満足すること。	①17.1%(6/35) (R1) ②17.1%(6/35) (R1) 改善
	くまもとグリーン農業生産宣言件数(累計)	14,942件 (H26)	20,000件	21,212件 (R2) 達成
	くまもと・みんなの川と海づくりデー参加者数	35,000人 (H26) ※2	年々増加	6,498人(R2) 28,524人(R1)
	自動車交通騒音に係る環境基準達成率(年間)	97.1% (H26)	100%	98.3% (R2) 改善
	有害物質を使用する工場・事業場における漏洩事故件数	1件 (H26)	0件	0件 (R2) 達成
	ダイオキシン類濃度の環境基準達成率(年間)	100% (H26)	100%	100% (R2) 達成
	県民1人当たりの都市公園面積	9.69m ² /人 (H25)	10m ² /人	10.8m ² /人 (R1) 達成
	景観行政団体移行や自主条例に取り組む市町村数(累計)	16市町村 (H26)	23市町村	20市町村 (R2) 改善
	国・県指定等文化財件数	704件 (H26)	719件 (754件※ ²)	760件 (R2) 達成
総ぐるみ環境保全行動	学校版環境ISOにおいて前年度の取組をもとに実態に応じた数値目標を設定し、見直しや家庭・地域と連携した取組を行った公立小中学校の割合	98% (H26)	100%	98.9% (R2) 改善
	学校版環境ISOに取り組む県立高校の割合	100% (H26)	100%	100% (R2) 達成
	動く環境教室実施回数(年間)	90回 (H26) ※2	80回	26回(R2) 95回(R1)
	熊本県環境センター主催事業参加者数(年間)	3,438人 (H26) ※2	3,500人	2,401人(R2) 2,859人(R1)
	環境月間における環境保全活動等への参加者数(年間)	11.8万人 (H26) ※2	年々増加	0.5万人(R2) 6.7万人(R1)

※2:新型コロナウイルスの影響により実績が例年より少なくなっており、R1実績を二段書きしている。